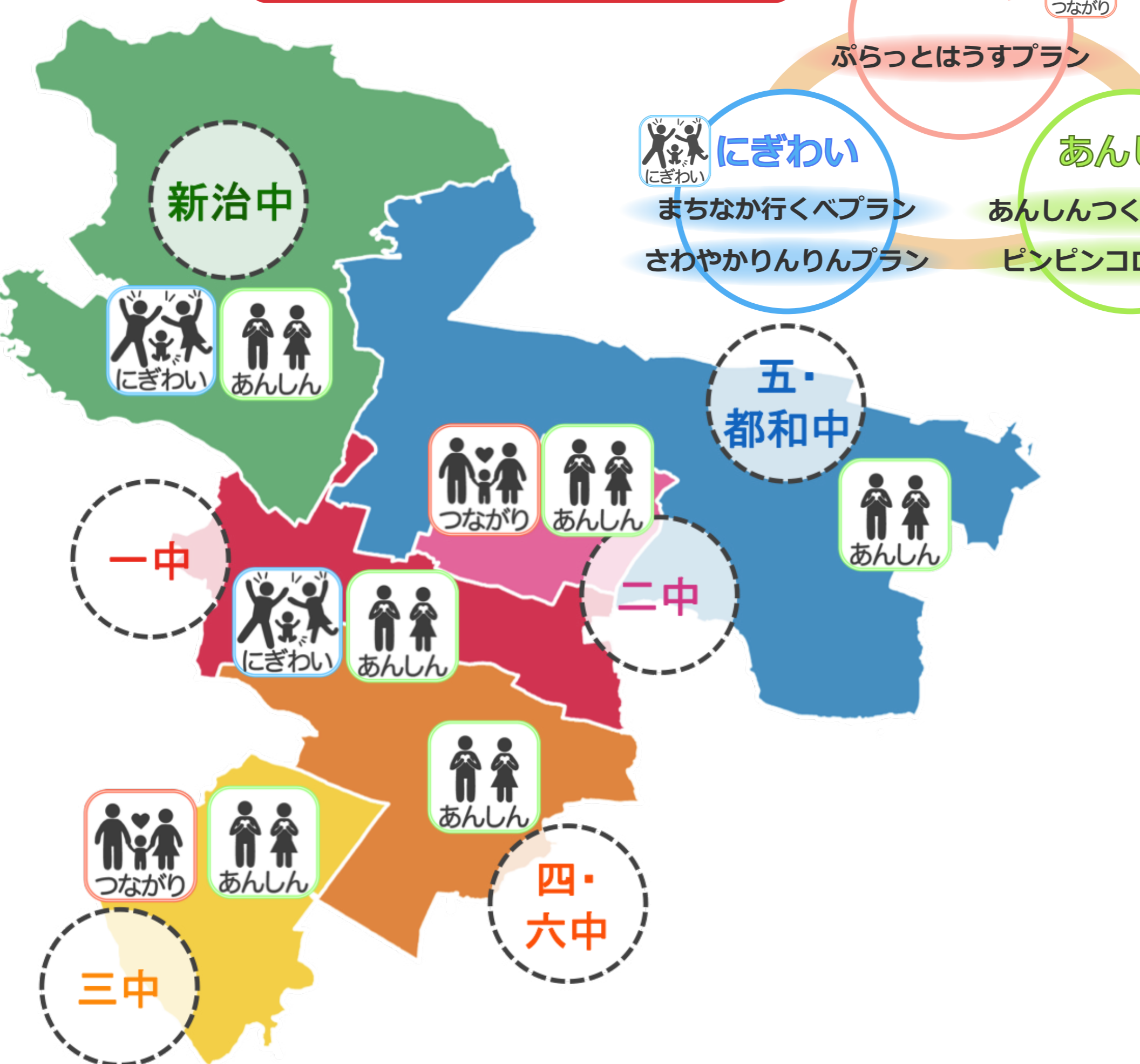


土浦ぬくもり工房

2014年度マスタープラン策定実習 4班
 班長 田邊淳一郎 秋保佳祐 宮島渉
 副班長 高野佳佑 大原光代 TA 内山周子

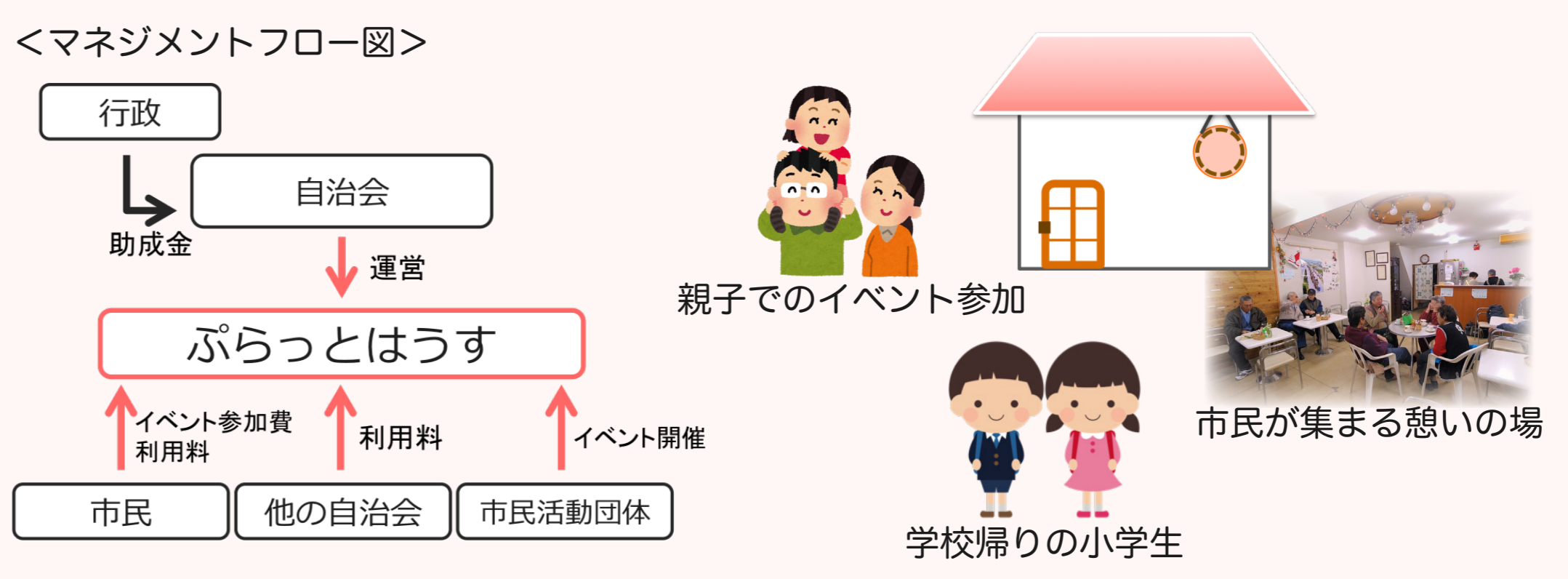
ぬくもりのあるまち



土浦市は古くから人々が暮らし、行きかう、あたたかいまちです。その反面、現在、市内では高齢化、中心市街地の衰退が起こっています。また、街を見渡すと「地域コミュニティが薄れている」「活気がない」「暮らしが不安」と感じる寂しく、冷たい場所もあります。私たちは古くからの歴史や縁を大切にしていた「ぬくもり」のある土浦にしたいと考えました。そのためには、まちに「つながり」を生み出し「にぎわい」にあふれ「あんしん」して生活できるようにすることが必要だと考えました。

二中 三中 ぶらっとはうすプラン

—地域の人たちと交流を深め、つながりの強いまちへ—



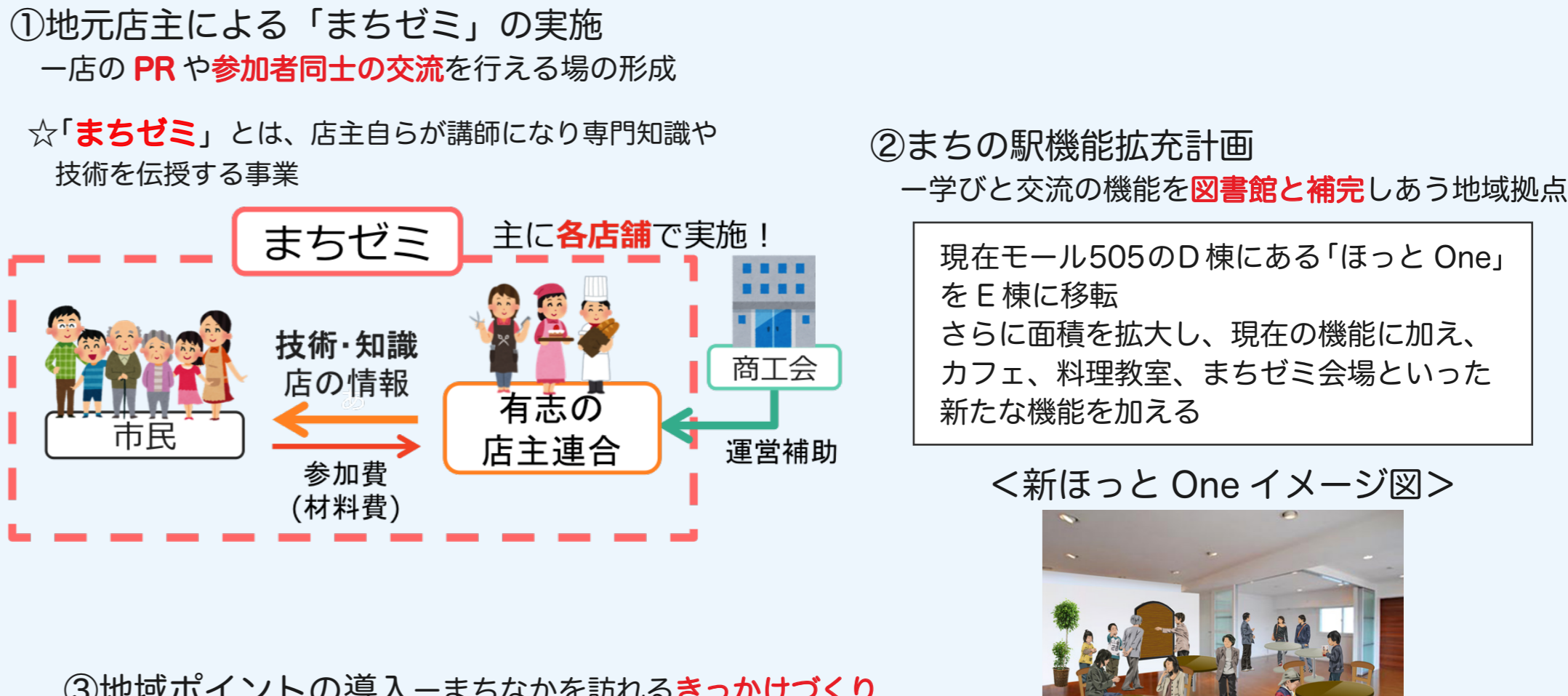
新治中 一中 さわやかりんりんプラン

—地域の人もたのしめ、にぎわいあふれる観光スポットへ—



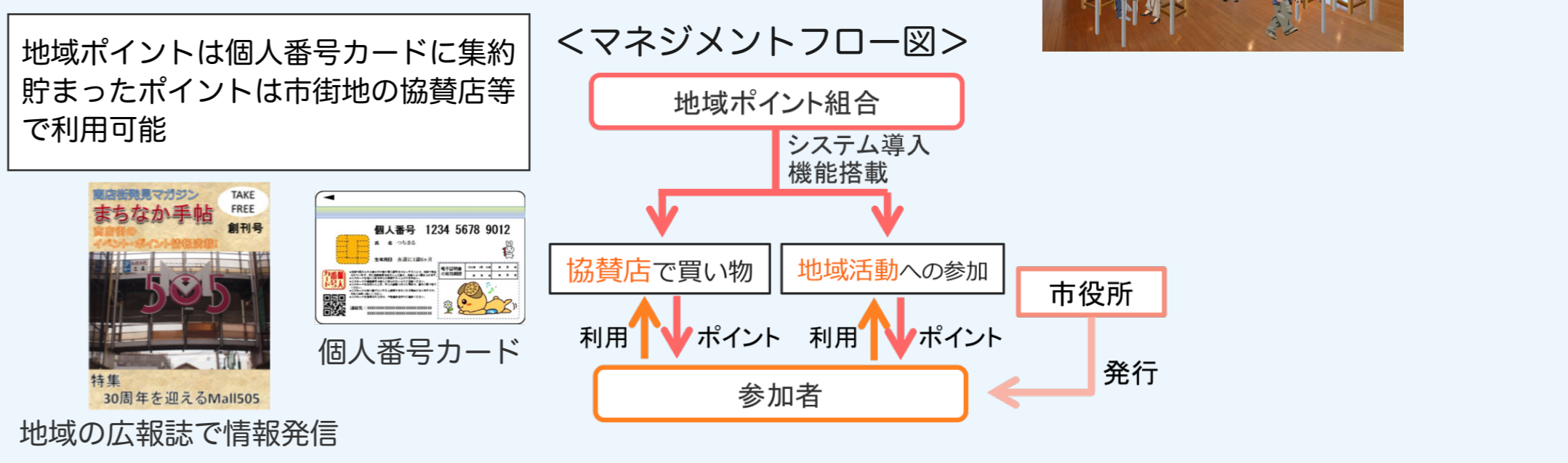
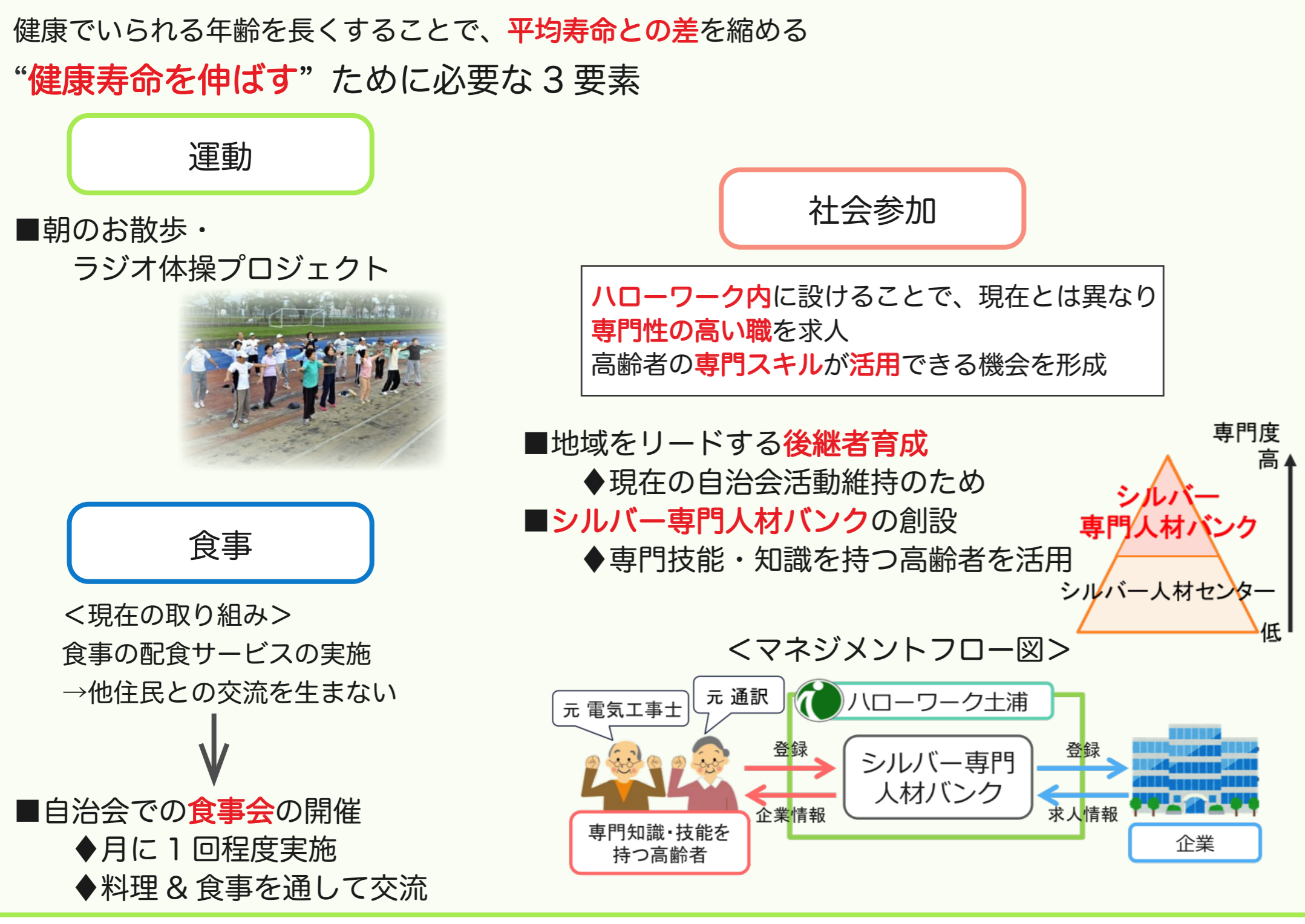
一中 まちなか行くべプラン

—多くの人が行き交うにぎわいある市街地へ—



四・六中 ピンピンコロリプラン

—健康で元気いっぱいのおんしん—



二中 五・都和中 あんしんつくりプラン

—防犯意識・危険意識の向上でさらにあんしんして住めるまちへ—

